

2021年6月9日

『私立大学の特色ある教職課程事例集V』の刊行について

再公募

一般社団法人全国私立大学教職課程協会

公募要領

目的

私立大学における特色ある教職課程の事例を紹介する標記の資料集を昨年度に引き続いて刊行し、私立大学の行う教員養成の努力と成果を加盟校で共有するとともに、広く社会に紹介することによって、私立大学が担う教員養成教育への関心を高め、今後の発展の一助としたい。本号では、特にコロナ禍のもとでのオンライン授業への取り組みや教育実習、介護等体験の指導に関する原稿が望まれます。

編集を進めた結果、当初応募原稿のうち掲載可能とした分だけでは刊行に必要とする分量に達しないため、今回再公募を行います。

刊行時期・部数・体裁

~~2021年5月、700部、A4・200頁(予定)~~

2021年10月、700部、A4・200頁(予定)

掲載校の決定方法

所定の申込フォームにより、2021年6月30日(水)までに全私教協事務局に申し込んだ加盟校による応募を有効とし、選考を経て掲載校を決定します。申込フォームには、以下の「報告書の章立て」から、執筆を希望する原稿の柱(主な内容)となる番号ひとつ(1～6)を選択し、関連内容として他の番号から必要なものを明記のこと(複数選択可能)。目次及び掲載原稿冒頭にこの番号を明示して参考に供します。1～6に該当しない原稿を予定する場合、ご連絡ください。なお、申し込みは加盟校単位とするため、教職課程責任者の応募としてください(執筆は他の方でも結構です)。

応募とは別に理事会から執筆を依頼する場合があります。

収録大学数

30-40校程度を予定、これまでに掲載された大学も違う内容であれば応募は可能です。

提出原稿の分量・体裁

A4 サイズ 2 頁ないし4 頁。行数等の体裁は別に定める執筆要領による。写真、図表の掲載は可能としますが、特殊なものについては費用の負担を求める場合があります。【執筆要領-4頁参照】

報告書の章立て・内容の例

1. カリキュラム改善とその成果

- ・カリキュラムに工夫が見られる－教職課程の科目内容の充実、教職課程と教養教育、専門領域との連携による科目設定
- ・コアカリキュラムの導入に対する独自の工夫、取組
- ・カリキュラムが高い成果を上げている－学生満足度が高い、理解度が向上する、教員採用数が増加する
- ・教育実習に独自の改善、実習までの指導プロセスの確立など（教育実習として独自に章を立てる場合もあります）
- ・教育方法に工夫がある－教材が充実、新たな教材提示方法など進んだ授業スタイル
- ・建学の精神に基づく独自の科目を設定するなどの特色あるカリキュラムを持っている
- ・コロナ禍のもとでの授業の工夫（オンライン等）・教育実習、介護等体験の取り組み

2. 「教職指導」体制の確立－教職方法の改善と新しい取り組み

- ・「履修カルテ」の活用－授業での活用、学習内容の振り返り・フィードバックへの活用
- ・履修学生への個別指導に工夫
- ・進路指導－教員採用試験対策等に独自の取り組み
- ・担当教員がおもしろい、わかりやすいなど評判の授業がある
- ・学生の自発的な学習や努力が常に見られる

3. 教職課程運営体制・組織的充実

- ・教職課程運営のための学長等を責任者とした体制整備など運営体制・組織の開発と実施
- ・教職課程委員会等、教職課程当事者の会議の改善充実
- ・学部の専門領域研究室と教職課程との教職教育運営面での連携
- ・教職課程情報の公開への取り組み
- ・教職課程教育の運営を行うと同時に教職課程教育の研究を行うセンター的組織がある

4. 地域的連携・教員育成協議会・インターンシップ、ボランティア

- ・近隣大学との共同カリキュラム、地域の教育委員会との連携、地域住民・団体との共同した教職課程教育の実施など

- ・地域の学校や子どもとの交流があり、教職課程教育によい影響など
- ・学生ボランティア、インターンシップの充実、これらと教職課程教育との関係に工夫
- ・教員育成協議会への参加、地域における大学間の協同した育成協関連の取り組み

5. 大学院修士課程での教職課程・国際交流

- ・大学院教職課程が質、量ともある程度の規模で機能している
- ・大学院教職課程での「実践的な科目」の整備を行っている
- ・外国大学の教職課程との相互交流、単位互換制度の取り組み

6. 伝統と未来への志向

- ・卒業生や同窓会との連携による教育効果
- ・歴史と伝統がある一地域に根付いている、卒業生が多数教員として勤務している
- ・大学の将来構想、将来計画に教職課程を位置づけた改善、取り組み

7. コロナ渦における教職課程運営、授業の取組

- ・現在のコロナ渦の教職課程運営に関する試みとして工夫したもの
- ・教育実習実施に伴う指導上の試み（特例措置に関わる事項等）
- ・介護等体験実施に伴う指導上の試み（代替措置に関わる事項等）
- ・授業のオンライン実施方法及び教材等の試み
- ・教職指導、教員採用試験対応に関する工夫

※このほか特色と認められるものについて掲載、章立て案は変更の場合があります。

申込方法

別添の申込フォームに必要事項を記入の上、下記事務局宛まで郵送またはPDFをメール添付にてお送りください。

申込締切・申込書送付先

~~2020年12月25日(金)消印有効または同日中のメール送信~~

2021年6月30日(水)消印有効または同日までのメール送信

一般社団法人全国私立大学教職課程協会事務局

〒192-0392 東京都八王子市堀之内 1432-1

東京薬科大学生命科学部内

E-mail info@zenshikyo.org

『私立大学の特色ある教職課程事例集V』再公募 執筆要領

要領

2021年6月30日（水）執筆申し込み締め切り後、研究委員会におく編集担当者会議で内容を審査し、2021年7月8日（木）前後に正式に依頼を行います。

1. 分量は1大学あたりA4版で2頁ないし4頁です。書式は40字×40行とし、フォントはMS明朝 10.5ポイントとしてください。
2. 最初のページ上部3行分をタイトル部分としてタイトルを記入してください。編集側でポイント等を調整しますので、本文と同じ字体、ポイントでお願いします。
3. 4行目を空白とし、5行目に大学名を入れてください。6行目は空白としてください。
4. 編集側で頁を入れますので、頁は入れないでください。
5. ファイル形式はワードのみとします。なお、ワード以外のソフトを使用の場合は、送付の前にご相談ください。PDFファイルにはしないでください。
6. 原稿は完全原稿でお送りください。編集側でタイトル、原稿内容の修正のご提案をする場合があります。
7. 適宜な図表、写真等は自由とします。費用等がかかる特殊なものはご相談ください。

原稿締切

2021年8月31日（火）20時

*締切の日時以降の送信については収録できないことがあります。

原稿送付先

当協会事務局までメール添付でお送りください。その際タイトルに「特色事例集原稿」である旨、明記してください。送信に対して原稿受領確認の返信を行いますので、2日後にも返信のない場合、事務局までお問い合わせください。 info@zenshikyo.org

校正

校正は一度お願いをしますが、内容の大幅な変更はできません。完全原稿にて送信してください。

刊行

2021年10月下旬(予定)

その他のお願い

内容、表現等が水準を欠くような場合ないし当事例集に適した内容ではない（例えば特定分野の学術論文のような体裁）場合、依頼した原稿であっても、ご相談の上掲載を見送る場合がありますので、時間の限られるなかご無理を申しませんが、よく吟味した内容としてください。

◆本件に関するお問い合わせ先
一般社団法人全国私立大学教職課程協会事務局
info@zenshikyo.org
(メールでの問い合わせにご協力ください)